



リハビリ便り

新しい年度が始まり、1ヶ月が経ちました。新たな環境に慣れてきた頃でしょうか？

新たな出会いが多くなる季節だと思えます。今回は子どもとの関わりにおいて重要となるインリアル・アプローチについて紹介します。

「インリアル・アプローチとは？」

日本語で「相互に反応しあうことで、学習とコミュニケーションを促進する」という意味です。つまり、子どもとの関わり方を改善することで子どもの表現したい気持ちや、ことばの力を育てようとする方法のことです。

インリアル・アプローチでは、基本姿勢 SOUL を守ることが重要になりますのでご説明します。

「SOUL」

① 「静かに見守る」

子どもが場面に慣れ、自ら行動を始められるまで「静かに見守る」

〈ポイント〉

大人は肯定的な雰囲気をつくり子どもの様子を静かに見守る。



② 「よく観察する」

何を考え、何をしているか「よく観察する」

〈ポイント〉

コミュニケーションだけでなく、社会性や運動など全体の能力を観察する。



③ 「深く理解する」

子どもの「コミュニケーションの問題について「深く理解する」

〈ポイント〉

子どもに何が援助できるか考える。



④ 「耳を傾ける」

子どもの言葉やサインに十分、「耳を傾ける」

〈ポイント〉

良き聞き手になる。様々なサインを全身で感じ取る。



【おわりに】

今回は、SOULについてご説明させて頂きました。次回は、会話時の技法を紹介させていただきます。

（作業療法士・季松 言語聴覚士・秋田谷）



小児リハビリのお知らせ

初回到小児科医師の診察が必要です。初診：下記問い合わせ番号にて、要予約

【診療内容】
作業療法・言語聴覚療法

【対象となる方】
3歳～小学生程度

【時間】
月・火・水・木・金・土（毎月2回日曜診療実施）
（午前）9：00～12：00
（午後）13：40～16：40
【問い合わせ】（097）529-5611